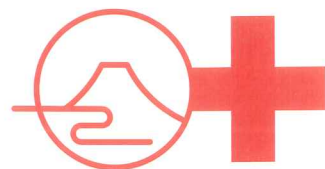


赤十字しずおか

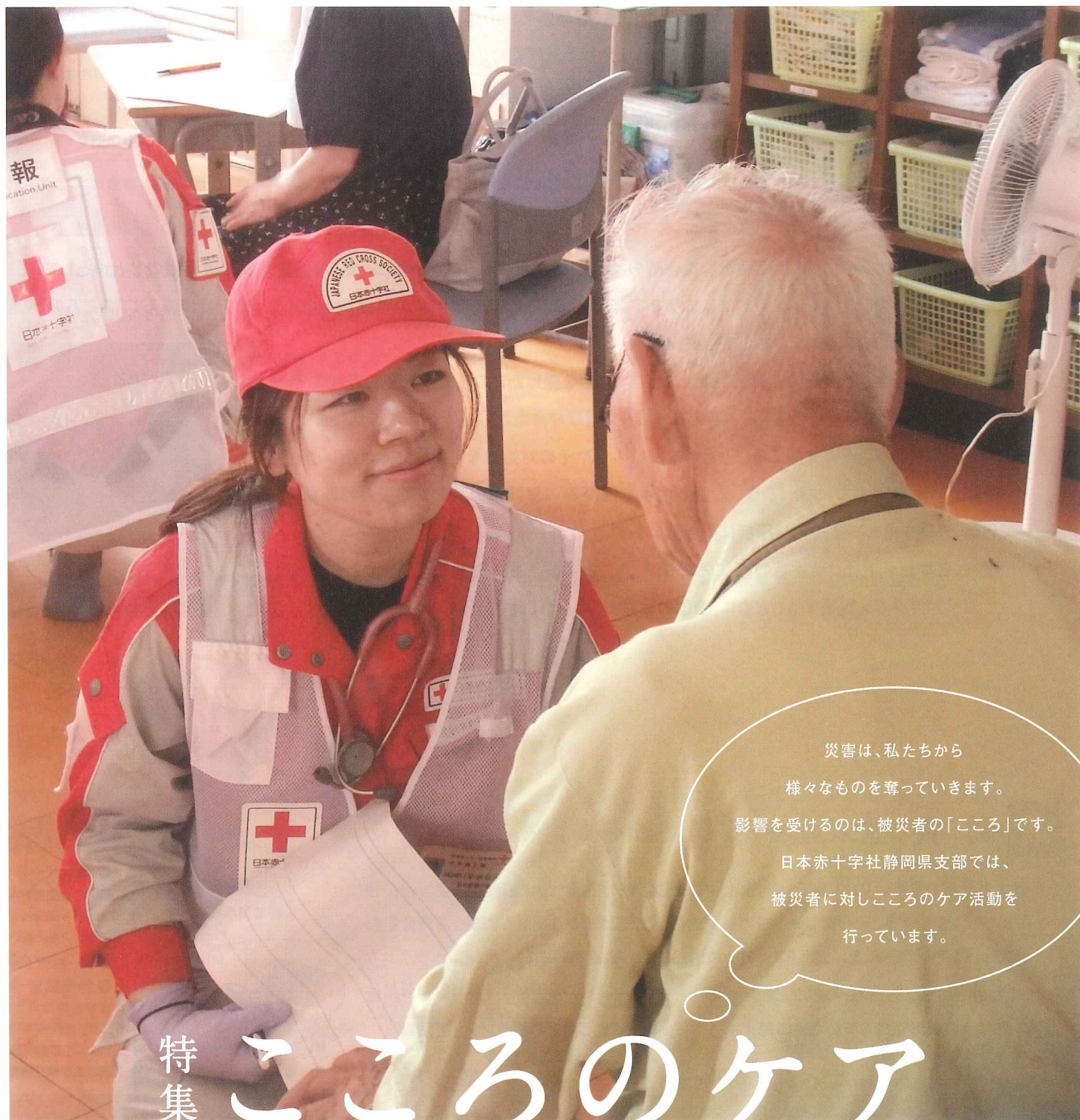
Japanese Red Cross Society SHIZUOKA



2018
VOL. 121

回 覧

人間を救うのは、人間だ。



災害は、私たちから
様々なものを奪っていきます。
影響を受けるのは、被災者の「こころ」です。
日本赤十字社静岡県支部では、
被災者に対しこころのケア活動
を行っています。

特集

こころのケア

静岡県支部の「こころのケア」班派遣について

8月1～6日まで、県内赤十字施設（静岡県支部、伊豆・引佐・裾野赤十字病院）の職員で「こころのケア」班を結成し、広島県呉市内へ派遣しました。

REPORT こころのケア現地体験レポート

「小さいところに抱える大きな不安」を実感

伊豆赤十字介護老人保健施設グリーンズ修善寺 丹羽 看護介護課長

私が担当した「こころのケア」活動は、東日本大震災時に次いで今回の呉市が2度目。

今回の活動で印象に残ったのは、被災したある5歳の男の子です。避難所で一緒に糸電話を作ろうと材料を持ち込んで誘いましたが、どこか上の空。完成した糸電話の糸をはさみで切ってしまいました。結び直してもまた切ってしまう。

これは、被災した子供の正常な反応だそうです。「壊れてもまたもとに戻るということを、繰り返し対応していくことが大事」と臨床心理士さんに教えていただきました。

「小さいところに抱える大きな不安」を実感させられた貴重な体験でした。



これまでの日本赤十字社の「こころのケア」活動実績

平成12年	平成13年	平成16年	平成19年	平成23年	平成28年
有珠山噴火災害	茨予地震災害	新潟県中越地震災害	能登半島地震災害	東日本大震災	熊本地震災害

かかせない2つの寄付

義援金へのご協力方法

HP内「赤十字活動資金の協力方法」
QRコードまたは下記URLから
a.jrc.or.jp/sanka/kifu/kyouryoku.html

市町村の赤十字担当窓口または静岡県支部
また、郵便振替、銀行振込などご協力いただける
振込用紙がごさいますので、
(054-252-8131)までお問い合わせください。

義援金 被災者のお見舞い、生活支援に

被災者に直接届けられる支援が「義援金」です。日本赤十字社や中央共同募金会などの義援金受付団体に託された義援金は、各被災都道府県の義援金配分委員会を通じて被災された方々に配分されます。手数料などをいただくことなく、寄せられた義援金の100%が被災者に届けられる仕組みです。

最新の義援金募集については、日本赤十字社静岡県支部ホームページ
<http://www.shizuoka.jrc.or.jp/donation/>をご覧ください。

タクシー車両への 赤十字ステッカーの貼付について

日本赤十字社静岡県支部では、毎年、商業組合静岡県タクシー協会及び静岡県個人タクシー協会のご協力のもと、県内のタクシー車両約4,900台に赤十字ステッカーを貼付させていただいております。この取組みは、赤十字事業の理解と普及を図ることを目的として、赤十字運動月間である5月に行っていますが、昭和59年に開始し、今年で35年目を迎えました。今後も、このような皆様のご協力をいただきながら、赤十字事業の推進に努めてまいります。



PRESENT!

「ハートラちゃん」デザインハンカチタオルを**30名様にプレゼント!**

以下を明記のうえ、郵送・FAX・メールでご応募ください。

①お名前 ②郵便番号・ご住所 ③年齢 ④赤十字しずおかvol.121のご意見・ご感想

※回覧でお読みになった方には、本号を郵送します。ご希望の方は①②を明記の上、「Vol.121希望」とお書きください。
なお、プレゼントのご応募と同時に申し込みいただく場合は、①～④を明記の上、応募締切日必着をお願いします。

応募先

郵 送：〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
日本赤十字社静岡県支部 組織振興課
FAX：054-254-5830 メール：koho@shizuoka.jrc.or.jp

応募締切

平成31年2月28日(木)必着
当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



(色は選べません。緑又は紫のいずれかになります。)

※収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の保有する個人情報保護規程に則り取り扱います。



日本赤十字社

静岡県支部

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
TEL 054-252-8131 <http://www.shizuoka.jrc.or.jp>



この印刷物は、みなさまからいただいた資金で作っています。